

ひきこもり支援連携協議会について

【事業概要】

医療、福祉、教育その他のひきこもり支援に関連する分野の関係機関が連携し、ひきこもりの要因及び年齢層等に応じたひきこもり支援を行うため、令和4年度に要綱設置した会議。

令和4～5年度＝年1回 → 令和6年度＝年2回

【所掌事務】

- (1) ひきこもりの支援に関する情報交換
- (2) 関係機関における連携方法についての意見交換
- (3) その他協議会が必要と認める事項

【構成員】

20人以内 (現行13名) 任期2年



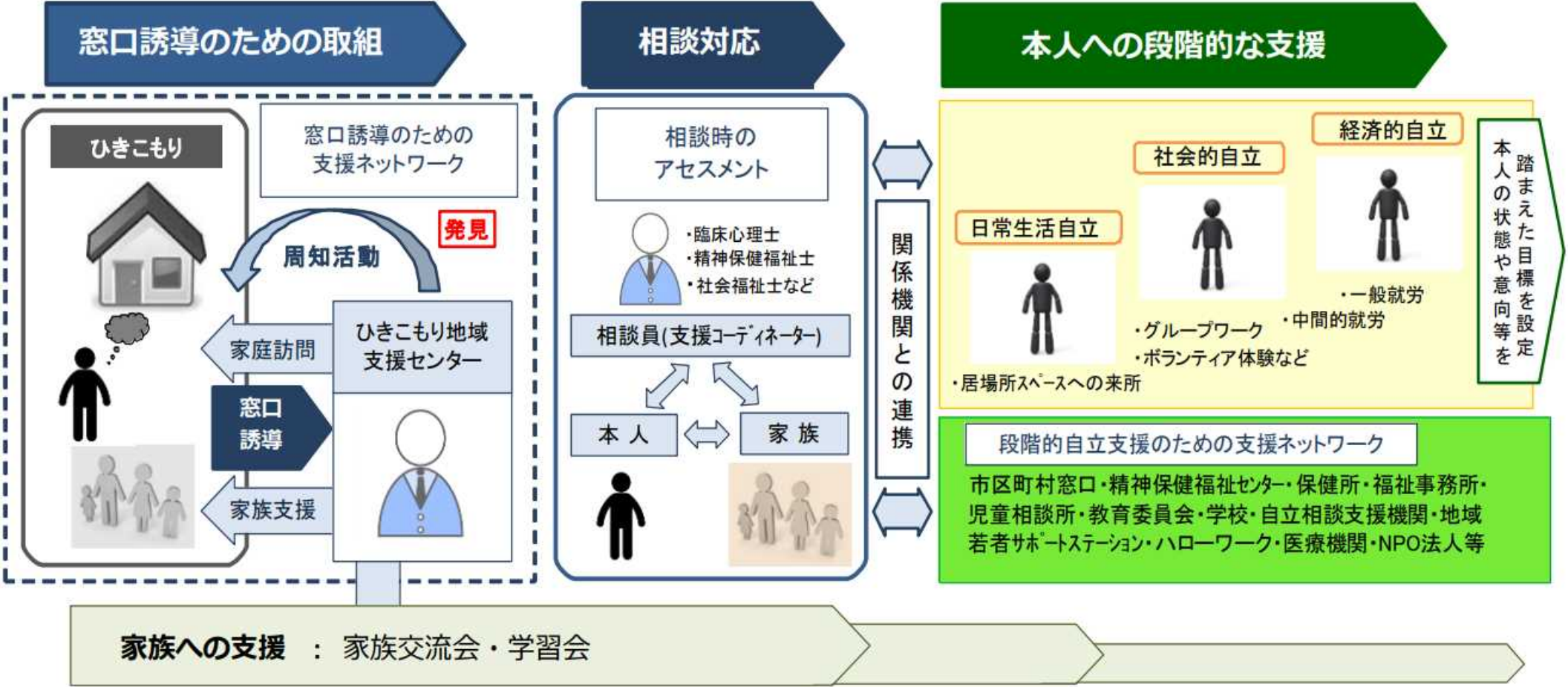
これまでのひきこもり支援協議会における主な意見

令和5年度の主な意見抜粋（令和6年1月30日）

1. 就労経験ありでひきこもりになった人は医療機関と途切れ孤立している人が多い、医療との連携が課題。
2. ハローワークはひきこもりが見えづらいが、オンライン相談に力を入れたり精神障害への支援もしている。
3. 横浜市ではひきこもり調査を実施し、
相談に期待していない人の存在、女性への支援の必要性が指摘された。
4. 高齢者の相談から8050に気づくことがあるが、親の困り感がない場合は支援が難しい。
5. 8050でひきこもりの子は親の介護に積極的な印象。きっかけがあれば変化が期待できる。
しかし、親への支援がなくなると子への支援も途切れるので支援が停滞してしまうことが課題。
6. 情報を届けるための情報発信の工夫が必要。例えば、ひきこもり支援マップを作ってはどうか。
7. 年齢にとらわれない支援、サポートに繋がりやすくするひきこもり支援の一本化を考えてはどうか。
8. 官民の支援機関ホームページ（e-sportやプログラミングなどの多様な施策も含め）を集約化してはどうか。
9. 情報発信とセットで人材育成も大切。市内のスタッフ研修をしてはどうか。

地域連携ネットワークによる支援

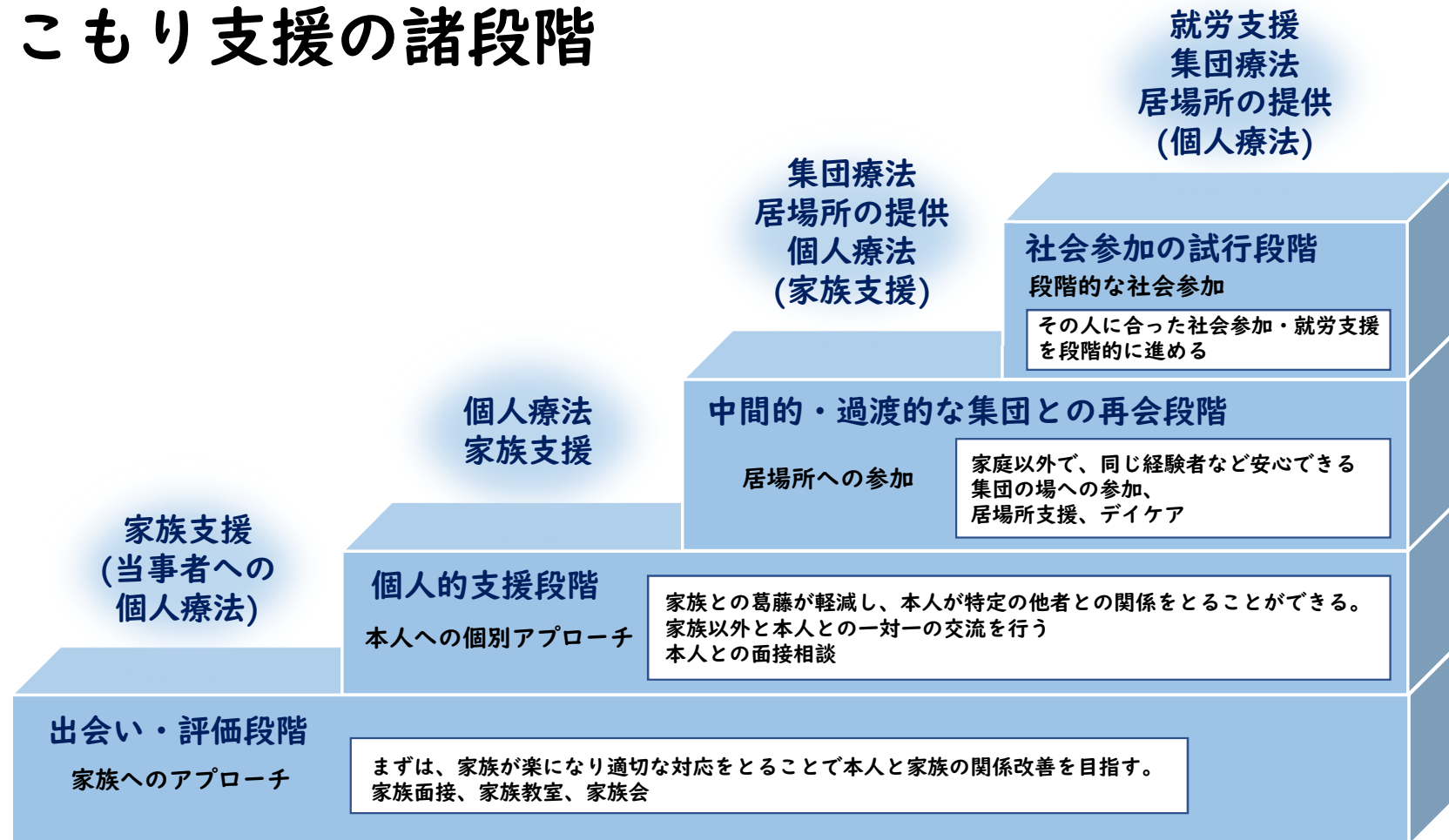
ひきこもり地域支援センターを中心とした相談・支援の流れ（例）



（※本人の状態や意向はそれぞれ異なることから、経済的自立（一般就労）への支援が全てではない。）

出典：厚生労働省アフターサービス推進室「ひきこもり地域支援センター設置運営事業に関する調査」（平成28年3月30日）

ひきこもり支援の諸段階



出典：厚生労働省「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」（平成22年5月19日）を一部改変

横須賀市の主なひきこもり支援の状況

機関名	相談 こども・若者	相談 成人	訪問 アトリーチ	居場所	当事者会	家族会	学習支援 フリースクール	研修会 人材育成	自立支援 就労準備支援等	プラット フォーム	その他
支援教育課	○		○				○				
こども家庭支援課	○										
保健予防課		○	○		○	○		○		○	
生活支援課		○	○						○		○ WEBサイト フォーラム
地域福祉課		○							○		○ 食糧支援
アンガージュマン・ よこすか	○	○		○			○		○		
こどもの夢サポート センター	○	○	○	○			○		○		
居場所カフェ L U A N A				○					○		
湘南国際	○						○		○		
ハローワーク横須賀		○							○		
若者サポートステー ション		○							○		
医療機関	○	○							○		○

横須賀市のひきこもり支援体制の状況

		段階的な社会参加			
		家族へのアプローチ	本人への個別アプローチ	居場所への参加	
窓口誘導の取組		出会い・評価段階	個人的支援段階	中間的・過渡的な集団との再会段階	社会参加の試行段階
各機関・HP ・チラシ ・イベント 保健予防課・講演会 生活支援課 (新)WEBサイト (新)フォーラム開催 横須賀市 プログラミング・e-スポーツ メバース等の体験会	こども・若者	支援教育課・家族相談 こども家庭支援課・家族相談 アナージ・マン・よこすか・家族相談 こどもの夢塾・トセンター・家族相談 居場所カエルUANA・家族居場所	支援教育課・本人相談 こども家庭支援課・本人相談 アナージ・マン・よこすか・本人相談 こどもの夢塾・トセンター・本人相談 湘南国際・本人相談	アナージ・マン・よこすか・フリースクール こどもの夢塾・トセンター・フリースクール 湘南国際・フリースクール	支援教育課・学習支援 ・登校支援 こども家庭支援課・登校支援 アナージ・マン・よこすか・学習支援 こどもの夢塾・トセンター・学習支援 湘南国際・学習支援
	成人	保健予防課・家族相談 ・家族会 生活支援課・家族相談 地域福祉課・家族相談 アナージ・マン・よこすか・家族相談 こどもの夢塾・トセンター・家族相談 居場所カエルUANA・家族居場所	保健予防課・本人相談 ・訪問支援 生活支援課・本人相談 地域福祉課・本人相談 アナージ・マン・よこすか・本人相談 こどもの夢塾・トセンター・本人相談 ・訪問支援	保健予防課・当事者会 アナージ・マン・よこすか・フリースクール こどもの夢塾・トセンター・夢カエル 居場所カエルUANA・本人居場所 医療機関・デイケア	アナージ・マン・よこすか・就労支援 こどもの夢塾・トセンター・就労支援 居場所カエルUANA・就労支援 医療機関・就労支援 ハローワーク横須賀・就労支援 若者塾・就労支援 地域福祉課・就労支援 横須賀市 プログラミング・e-スポーツ メバース等の体験会

横須賀・三浦地域のNPO等情報

出典：神奈川県立青少年センターHP 抜粋

名称	対象	相談	居場所	学習支援	自立支援	ピアサポート 家族会	その他	40歳以上
NPO法人 アンガージュマン・よこすか	「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者とその保護者	○	○	○	○	○		○
NPO法人 湘南国際	概ね小学生以上の「不登校」「ひきこもり」「発達障害」などの支援が必要な方とその家族	○		○	○		○	○
カマクラ 「風の谷」	不登校とひきこもっている子どもの親、不登校・登校拒否に関心のある大人	○					○	
NPO法人 遊悠楽舎	不登校、ひきこもり、社会生活の問題等のある当事者とそのご家族	○						○
鎌倉会（ひきこもり者の家族会）	ひきこもり者を抱えている日々悩んでいるご家族の方。対象年齢に制限はありません。					○		
不登校・ひきこもり家族会 ゆずり葉の会	不登校、ひきこもりの子の親	○				○		○
NPO法人ここだね	不登校の子どもとその家族	○	○	○				
学校外の親子の居場所 よりどこ	生きづらさを感じている方、学校外に居場所を探している親子	○	○			○		
特定非営利活動法人 不登校・発達支援ネットワークSeedsAPP	不登校、ひきこもり、学びづらさをもつ子どもとその保護者	○	○	○				
特定非営利法人 こどもの夢サポートセンター	不登校、ひきこもり、社会生活に問題のある方とその家族	○	○	○	○			○
ひきこもり発信プロジェクト	生きづらさを抱える不登校・ひきこもりの方とその家族	○	○					○
こどもわかものリレー	不登校・引きこもりの方とその家族		○			○		○
あそびやさん逗子	平日昼間や放課後にアートをやりたいお子さんと、その家族	○	○	○				
マイクラおかん	不登校の児童生徒及びその家族		○					
cas!ca（カシカ）	小学生から高校生の平日開放している場所を求めている方	○	○	○				
認定特定非営利活動法人 鎌倉あそび基地	不登校の子どもとその家族	○	○	○		○	○	
特定非営利活動法人 プラットファーム	安心できる居場所を求めている25歳までの子どもと若者		○	○			○	

令和6年度に新たに実施する取り組み等 (機関・団体名称) 保健所保健予防課

名称: い〜〜ばしょ横須賀

<取組内容>

神奈川県と共催で地域巡回型の居場所「い〜〜ばしょ横須賀」を開催。昨年に引き続き2回目であるが、今回は孤独・孤立を感じる女性を対象としたプログラムを企画している。

<スケジュール等>

日時: 令和6年8月9日(金)13時~16時

場所: ウェルシテイ市民プラザ3階保健所第1研修室

令和6年度に新たに実施する取り組み等 (機関・団体名称) 不登校・ひきこもりサポート団体ケセラセラ

名称：お口の無料相談会

<取組内容>

家から出れない方、ひきこもり(がち)の方や、その家族を対象に歯科医がお口の中をチェックして適切なアドバイスをする相談会

<スケジュール等>

日時：2024年6月24日(月) 13:00～
(1時間程度)

場所：居場所カフェLUANA

対象：家から出れない方、ひきこもり(がち)の方や、
その家族

参加費：無料



令和6年度に新たに実施する取り組み等 (機関・団体名称) 福祉こども部生活支援課

名称: ひきこもり状態にある方の支援に関するプラットフォームの構築

取組内容

ひきこもり状態にある方の支援に関する新たなWEBサイトの構築やひきこもり支援に関するフォーラムを実施することで、支援体制を強化するとともに、さまざまな支援施策を広く周知します。

スケジュール

令和6年度下半期